第２回新居浜市政策懇談会　長期総合計画検討分科会（第３分科会）

○日　　時　　平成２７年９月２５日（金）１８：００～１９：３３

○場　　所　　新居浜市民文化センター１階　第７中会議室

○委員の出欠　　出席委員１３名（坂上会長、横井副会長、井原委員、加藤委員、合田委員、権藤委員、柴田委員、千葉委員、戸田委員、永易委員、日野委員、堀田委員、森田委員）
欠席委員　２名（永井委員、吉川委員）　２名

関専門部会長、木村専門部会長

専門部会推進委員６名

事務局６名（総合政策課３名、財政課３名）

○会議次第
１．開会
２．議事
（１）第１回分科会における意見に対する対応について
（２）後期実施計画提案事業への対応について
（３）その他

○　議事録

関専門部会長	（開会） 定刻がまいりましたので、ただ今から「第２回　新居浜市政策懇談会　長期総合計画検討第３分科会」を開催いたします。 本日は委員の皆様方にはご多忙にもかかわらず、ご出席をいただきまして、ありがとうございます。 前回お話いたしましたが、本年度は、第五次新居浜市長期総合計画が、中間年になり見直しを行うこととなっております。 引き続き、この分科会において、協議を進めていくことになりますので、よろしくお願いいたします。 議事に入ります前に、本日欠席されております委員は、新居浜市交通安全

	協会　永井委員、新居浜工業高等専門学校　吉川委員さんにつきましては、所用のため欠席とのご連絡を受けております。ご了承をお願いいたします。
会長	（議事） それではこれより議事に入ります。 それでは、お手元の会次第に沿って会議を進めたいと思います。 まず、「第１回分科会における意見に対する対応について」専門部会から説明があります。
専門部会長	（配布資料を基に説明）
会長	ありがとうございました。 ただいま、各専門部会から「第１回分科会における意見に対する対応について」ご説明いただきましたが、なにかご質問はございませんか。
柴田委員	資料の１ページ目一番下。グリーンフィールドの駐車場のことが書いている。後期実施計画提案一覧表にもあるが、「墓園の利用者へのサービス低下となるため困難」と書いている。これは、担当課がどこで、誰がどこに確認して書いたのか。
木村専門部会長	社会教育課が墓園担当課と話した。墓園としての管理があるので、常時の利用は難しいとのことであった。
柴田委員	要望の中に常時とは書いていない。市の大会や県の大会と書いている。 先ほど下の駐車場利用と言っていたが、下の駐車場は常にいっぱい。墓園の駐車場は空いている。邪魔にはならない。 例えば、新居浜市役所に来た時に、水道局や消防の人の駐車場は別なのか。同じ新居浜市の土地ではないのか。同じではないのか。
木村専門部会長	おっしゃるとおりで、新居浜市の土地なので相互利用を考えていかなければならない。書き方が不適切だった。
柴田委員	お盆など避けたらいい。許可を出すなどのやり方にすればいい。お墓参りもサッカーの応援も行くが、サッカー場はいつもいっぱい。墓苑の駐車場は空いている。現場を調査せずに回答するのは良くない。同じ新居浜市の土地

	ならお互い利用すればよい。
木村専門部会長	確かにおっしゃるとおり。新居浜市の土地なので、縦割りという考えでなく、限られた土地を相互利用しなければならない。最初に申し上げたとおり、関係協会や主催者と協議しながらしたい。
会長	次、加藤委員お願いします。
加藤委員	グリーンフィールドは２面、芝の立派な施設を作っていただき、整備も良くしていただき感謝している。残念なのは駐車場が絶対的に足りないこと。今度、高校選手権があるが、３年くらい前まではベスト８はグリーンフィールドでしていた。ただ、残念なことに、企業ができたために、いままで駐車できていたところに駐車できなくなった。おいしいステーキを置いてくれても、座る椅子がないのが現状。総合運動公園計画については、第４次で１０年間まったく協議されなかった経緯があるので、第５次も同じになってはいけないと、グリーンフィールドのみならず、いろいろな競技で体育協会として、とても力をいれているので、総合運動公園についてお願いしたい。
柴田委員	グリーンフィールドを作った時に私も関係者の一人だった。その時、駐車場の問題も出ていた。出来た後に利用者が不便になるようなことではいけない。総合運動公園で検討するというが、第３次長期総合計画の中では荷内を埋め立てて造る、となっていた。しかし、第４次、第５次で薄れてきている。都市計画マスタープランには総合運動公園のことが出ているのか。都市計画と協議したのか。
鴻上次長	都市計画マスタープランの中には、総合運動公園の候補地ということで、地図上に将来的な利用を示している。
柴田委員	地図上には出ている。グリーンフィールドのこともさも決まったような書き方をしている。市民をごまかしたらいけない。都市計画ともっと詰めてください。
会長	事務局としては、検討して次の機会に報告してください。 ほかにありませんか。
合田委員	１ページ目の、専門書を収集できる知識を、というところで、資料約１３

	１万点の国立国会図書館デジタル化資料がある国立国会図書館の、とあるが、これは、近代デジタルライブラリでしょうか。
木村専門部会長	はい。
合田委員	それは普通の家でも使える。家にいて、誰でも使えるものをなぜここに書くのか。私も何度も利用している。削除してください。
木村専門部会長	ここは確認させてください。
会長	ほかにありませんか。
合田委員	一番最後。産業連関表を作る職員はだれか。
鴻上次長	地域経済構造分析を新居浜市独自で行っている。
鴻上次長	新居浜市がＩＲＣに委託して作っている。
合田委員	経済連関表を書いてくれないかと、松山大学にお願いしたら、松山大学でできないということで、岡山大学を紹介された。新居浜市でできるのか。
鴻上次長	ＩＲＣに委託して、岡山大学の中村先生にも御協力いただいている。
合田委員	いつまでに。
鴻上次長	連関表自体はできているが、総合戦略を作成する中でＫＩＰの重要業績評価指標の設定をするので、年内に、連関表を用いた経済波及効果を測定していくことになる。
合田委員	人口減少が急激になるのは、３、４年後出産できる女性が急激に減るのは、政策懇談会の資料でも明らかになっている。もしここで、子供を産んでくれるところに補助をしないと、急激な人口減少が起こる。それはわかりますか。
鴻上次長	はい。出産する女性の数が減るのが人口減少の根本であり、大学進学などで市外へ出た女性が帰ってこないというのが問題であることは理解している。

合田委員	理解するのではなく、そこを何とかする政策が少ないでしょ。
鴻上次長	そこを総合戦略の中でさらに施策を出すということになる。
合田委員	保育料の無料にしましょうと提案を出したら通らない。保育料を無料化するという要望は、第２分科会と第３分科会に出している。なぜ第３分科会で協議する中に出ていないのか。事務局が勝手に握りつぶしていいのか。第３分科会の委員になったのは、就学前の子供を受け持つ団体が無かったから。幼児教育を無償化するということは言えない。保育料は言える。新居浜市は子供に対して、考えることは役にたたない。そんな子供が小学校、中学校に上がっていく。教育のことも書いたのになぜ、第３分科会で協議されないのか。乳幼児期につけたい力、保育で受け持つ課題を書いた。保護者を指導、支援するというということは、法的に定められている。保護者を子育てするようにする責任は保育園にあるということが法的に書かれている。このような大人になりましょう、ということを保護者も含めてやっていくと法律に明記されているのは保育所だけ。
会長	いかがですか。
関専門部会長	私の立場ではこの件についてこれ以上の言及は避けさせていただきたいと思います。
鴻上次長	３つの分科会に分けているのはそれぞれ６つのフィールドの中で協議していくということなので、保育料の無料化については、やはり第２分科会の健康福祉になる。保護者の教育ということになると、家庭教育の分野にもなるので、第３分科会の教育での協議になる。
会長	ほかになにかありませんか。
井原委員	１ページ、学習活動の充実として、別子銅山のことが書かれているが、郷土を愛する心を小学校・中学校から育ててほしい。時間を取って別子銅山等について学習させてほしい。県の施策として、県内の学生が外の大学に出て、県内に就職するときに補助するというニュースを聞いたが、県内なので、新居浜市も当然入っていますか。女性に帰ってほしい。そのために女性の職場も用意しないといけないと思ってる。

柴田委員	少年スポーツの人口流失について、現在どのような競技をしているか。高校ではなく、中学校のこと。高校から中学を含めて一貫して、というが、そうではなく、中学生を指導してほしい。
木村専門部会長	高校のトップアスリート事業において、新居浜の中学から、市外の高校に流出することが問題なので、市内の高校を強化している。レベルの高い中学生が外に出ないために、高校の競技力をあげている。高校は県立、中学は市立ということで、あまり交流がなかったが、高校のトップアスリート事業の中で、市内の同じスポーツで集めて、中学生も高校の先生が見る場面を作るということで、バドミントンとバスケットなど３種目程度実施している。交流で外に出ていくのを少しでも抑えている。
柴田委員	女子も？
木村専門部会長	バスケットについては、女子。バドミントンは男女。
合田委員	ハンドボールとウエイトリフティングは？
木村専門	ウエイトリフティングは中学生も高校生も含めて、協会が繋がった形で、一貫して指導してくれている。ハンドボールについては、中学校に部がないということで、市内で統一したものを協会でしている。 バスケットについては、県内で聖カタリナが優勝していつも２位。そのために全国に出場できるチームを作りたいと思っている。
会長	ほかにございませんか。 ほかに御質問がなければ、次に、議題２「後期実施計画提案事業への対応について」専門部会から説明をお願いします。
専門部会長	（配布資料を基に説明）
会長	ありがとうございました。 ただいまの説明で何か質問はまりませんか。
井原委員	お願いがあるのですが、フィールド６の自立協働で、一斉放送が人にやさしい女性の声だが、雨が降ったり窓を閉めると聞こえない。張りのある声の

	ほうが良いのでは。
関専門部会長	今の音声は自動音声となっているので、イントネーションの違い等で聞こえ辛い。ただ難しいのは、聞こえない人もあるので、大きくすると逆に近い人には大きすぎる。このようなジレンマもあり、ある程度の線でやってきた。ただ、聞こえない人もいるので、その辺を解消できるよう努力したい。
会長	ほかにございませんか。
柴田委員	公民館に関するところで、駐車場のことを言ったのではない。多目的広場のこと。駐車機能もあるが、例えば防災倉庫や夏祭りや文化祭などいろいろなことで使われる。高津公民館は校区の１人あたりの台数が１５のうちの１４番目。利用者人口からしても１人あたりの台数が１４番目と言われている。教育委員会は面積だけで言うことがある。そうではなく、利用者や住んでいる人の人口の１人あたりの面積ではないのか。ここでいう妥当性・機能性とはどういうことなのか説明してほしい。
木村専門部会長	公民館で人口的に見て、市内で一番少ないのは、中萩公民館。それぞれ少ない中で利用していただいている。多目的でということで、防災倉庫や防災拠点の場所など公民館だけで、持つのは難しい。防災担当課所と協議をしながら、必要な面積については協議していきた。公民館だけでというのは難しい。
柴田委員	教育委員会の方だからわかると思うが、高津小学校で、修学旅行や施設見学に行くときに大型バスが通るのに、２００Ｍや３００Ｍ通行止めにして通さないといけない。回れない。回転は、公民館を使う。何台もあるのに、その間公民館を止めて誘導している。そのことも含めて考えてほしい。机上の数字だけで言ってはいけない。
木村専門部会長	新居浜の特性だと思うが、金子など小学校にバスが入らないところがある。その時は、公民館や地元の自治会に協力いただいている。全体的な中で検討したい。
柴田委員	小学校や中学校にガードレールが１箇所も無いところがあるのはご存知か。高津小学校が無い。そのようなところに、車がたくさん通る。子供がいつも危険にさらされている。そのことも頭に入れておいていただきたい。

会長	ほかにございませんか。
合田委員	教育文化のところで、現状は家庭学習に力を入れようとしているが、家庭学習の強化は困難である、と書かれている。就学前の時に物に興味を抱くように教育をしていうこと、共同作業ができるように育てていくことが非常に大事である。学校教育に入っていく前に作られなければならないような力というものをはっきりしていただかないと、１年生に入るときに困る。スポーツについても、この１０年間、ボールが顔にあたっても目を閉じない、倒れこんだ時に手がでないなど、人間の本能として問題がある子が明らかに増えている。このような子に、このことを背負いながらスポーツをさせていかないといけない。スポーツにしても学力にしても就学前から身に付けておかないと、小学校に上がってからだと遅い。そういうところにはもっと手をいれていかなければならない気がする。
会長	ほかに何かございませんか。
柴田委員	３ページの一番下。東中学校体育館の漏水箇所が特定できない、とあるが漏れているところは明らか。狭い範囲なのに、漏水箇所が特定できれば修繕する、というのはおかしい。その周辺しかない。
木村専門部会長	どこが雨漏れかというのは、業者に上がってもらってのことだが、業者も雨が降っているときにしか確認できない。何度か修繕しても改善に至らないということであり、繰り返しになって１度に直っていない。このことについても今後も順次修繕していきたい。
柴田委員	お願いします。
会長	ほかにございませんか。 なければ議題３「その他」でございます。 次回の分科会について説明をお願いします。
関専門部会長	次回分科会は１０月下旬から１１月上旬に予定いたしております。次回の分科会では、今日、ご協議いただいた提案事業等を踏まえ、「基本計画素案と主な取組内容」についての説明と、全体的な中間見直し案について協議をさせていただき、中間見直し案の最終取りまとめにつなげたいと考えており

	ます。 　１０月下旬から１１月上旬で御都合の悪い日がありましたら教えていただけたらと思います。
会長	みなさんどうですか。事務局のほうはだいたい日にちは？
関専門部会長	会場との関係もありますので、時間的には今回と同じくらいで、よろしければこちらで設定させていただきます。
会長	いかがですか。 （異議なし）
会長	それではお願いします。 　ありがとうございました。 　ほかになにかご質問、ご意見はございませんか。
合田委員	別子銅山に関する歴史で、観光協会が出していた別子銅山に関する本があったと思うが、このようなものを出さないと、別子銅山が閉山して長いので、別子銅山について若い人が知らない。 また、新居浜市史が編纂されて４０年以上経つ。これもやらないと、新居浜市の歴史を知っている人がいなくなるので、早急にお願いしたい。
木村専門部会長	新居浜市史については、編成から４０年経つので、そろそろやらないといけない。松山市のように資料編から年代ごとに順次出し、総集編を最後に出す、などの方法もあり、どこから取り掛かるかなども含め、近いうちに検討して取り掛かりたい。
会長	ほかにございませんか。 　私から一言。本日質問等いろいろ出ましたが、もう少し冷静にお願いします。
柴田委員	書く内容については、もう少し調査をして書いていただきたい。
会長	ほかになにかございませんか。 　ほかにないようでしたら、以上をもちまして本日の分科会を終了いたしま

	す。委員の皆様には長時間にわたる熱心な御審議をいただきまして、ありがとうございました。 閉会